

精華町教育委員会議事録

平成29年（第5回）

1 開 会 平成29年5月23日(火) 午後3時00分
閉 会 平成29年5月23日(火) 午後4時25分

2 出席委員 太田教育長 松本委員 新司委員
岡島委員

3 欠席委員 中谷委員

4 出席事務局職員

岩崎教育部長 北澤総括指導主事
竹島学校教育課長 仲村生涯学習課長
山崎学校教育課主幹

5 傍聴者 なし

6 議事の概要

(1) 開会

教育長から第5回教育委員会の開会を宣言。

(2) 前回議事録について

教育部長から平成29年第4回教育委員会の議事録について説明。

【採 決】

・全員承認

(3) 教育長報告事項

報告1点目、「特別の教科 道徳」について。平成30年度から教科として実施されることに伴い、本年度は教科書の採択年度になることから、教科書無償措置法施行令の定めにより8月31日までに教科書を選定することとなる。採択の権限は市町村の教育委員会が有しているが、実際の採択にあたっては共同採択方式が採られている。この採択地区の設定については都道府県教育委員会がそれぞれの地域の自然や経済・文化といった諸条件を考慮し

設定する事となっており、京都府教育委員会では山城教育局管内における10の市町及び広域連合の教育委員会を採択地区と定め、その共同採択を進めるため山城教科用図書採択地区協議会が設けられている。構成員は各市町村及び広域連合の教育委員の中から各1名と各教育長の合計20名により選定される。

静ひつな環境の中で教科書について検討が行われ、公正な採択ができるよう、審議の内容、採択の結果や議事録は、採択の期限である8月末までは公表しないこととされている。今後の日程としては、採択協議会と調査員との合同会議を開催し、調査員に教科書の調査研究を依頼することとなる。その後、7月中旬に調査員代表者から調査結果の報告を受け、選定していくこととなる。その結論に基づき、各市町、広域連合教育委員会は、それぞれの教育委員会会議で審議し8月31日までに採択することとなるので、よろしくお願いしたい。

2点目は、夏期研修計画について、教職員や教育委員の皆さんを対象とした研修が計画されており、主には4つある。1つ目は「相楽地方教育委員会連絡協議会」で、7月7日に各教育委員、教育長が集まり研修会を行う。会場やテーマについては、今後、相楽地方教育長会で決定する事になるが、場所は木津川市を予定している。2つ目の「精華町教育委員、校長合同研修会」について、7月25日に町教育委員会と町内8校の学校長等が集まり合同の研修会を行う。講師やテーマについては検討中である。3つ目の「精華町教職員研修会」については、8月1日にむくのきセンターにおいて町教職員全員を対象に実施予定。ここでは、いよいよ学習指導要領の改定が近づいてきたので、それに向けてのテーマを1つ用意しており、講師等について調整中である。テーマの2つ目として、教職員の健康管理について昨年度から取り入れているが、今年度は感染症対策について、本町産業医の谷川医師に講演いただく予定としている。

4つ目の「相楽地方小中学校管理職研修会」について、相楽地方小・中学校の管理職研修会を毎年行っており、今年度は8月18日の13時からむくのきセンターで行う予定である。

(4) 議決事項

議案第10号 精華町社会教育委員の委嘱について

教育部長 【提案説明】

社会教育委員について、現山田荘小学校校長の山下博史様を提案する。任期については、前任者石井委員の残任期間である平成30年3月31日まで。

(採決 - 全員挙手により原案どおり決定)

議案第11号 平成29年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（平成28年度精華町一般会計補正予算（第9号））

教育部長 【提案説明】

平成28年度精華町一般会計予算について、3,843万8,000円の減額補正の計上である。各事業費の確定に伴う歳出予算の減額などで、学校教育課では2,284万9,000円、生涯学習課分では1,558万9,000円の計3,843万8,000円の減額である。

それぞれの事業の詳細については、決算附属資料等の調書を今後作成するので、後日報告させていただく。

松本委員 学校施設使用料とあるが、主にどんな団体が使用しているのか。

学校教育課長 関西電力の電柱等の占用料などである。

松本委員 中学校において、団体が硬式野球をすると、打球音や、飛んできたら怖い等の使用に関するトラブルはあるのか。

生涯学習課長 グラウンドの使用規程があり、現在、硬式野球での使用を認めていない。これは種目を限定するという意味ではなく、安全管理の部分で制限を設けている。打越台グラウンドも同様に、硬式野球は安全管理上認めないという形で運営している。

松本委員 他の市町の中学校では、一般利用のあと、体育館やグラウンド等にごみが散乱するなどのトラブルを聞くことがあるが、本町ではどうか。

生涯学習課長 鍵のかけ忘れや、警備システムを適切にセットしなかった為にブザーが鳴り警備会社が駆けつけるケースが稀にある。また、

鍵の紛失、備品破損のケースも見受けられる。今年度においては受付業務委託を行っている体育協会へ一報が入り、体育協会では対応できる部分については対応してもらい、対応出来ない部分については教育委員会に連絡があり、学校と調整しながら対応している。

教 育 長 例えば騒音による苦情、後片付けをしないといった類のトラブルはあるのか。

生涯学習課長 騒音トラブルについては、以前ダンスの団体がグラウンドで大音量の音楽を流したときに学校の近隣住民からの苦情があった。音響など利用した活動をされる場合は音量調整しながら対応することはある。

(採決 ー 全員挙手により原案どおり決定)

議案第12号 平成29年度精華町議会定例会6月会議提出議案に係る意見聴取について（平成29年度精華町一般会計補正予算（第1号））

教 育 部 長 **【提案説明】**

平成29年度精華町一般会補正予算（第1号）について、精華台小学校に相楽地方通級指導教室を新たに開設するため35万円の増額補正を計上するものである。言語障害等、比較的軽度の障害がある児童生徒に対し、各教科等の指導は主として通常の学級で行い、通級指導教室では個々の障害状況に応じて特別な指導を行っている。平成5年4月に制度化され、平成18年4月より対象が拡大されたことに伴い、年々対象児童が増加している。現在は本町と木津川市教育委員会及び相楽東部広域連合教育委員会により、木津小学校と西部分室の川西小学校、東部分室の南加茂台小学校の3カ所に設置しているが、年々増加の一途をたどっており、平成29年2月1日現在では全通級児童数173人のうち町内児童数が48人であった。なお、1年生についてはさらに30人程度の増加が予想されており、こうした状況から、このたび精華台小学校に新設するものである。

(採決 - 全員挙手により原案どおり決定)

(5) 事務局からの諸報告

教育部長 1 精華町議会に関する報告について

議会三役について、議長に杉浦正省議員が選出され、副議長には今方晴美議員が選出された。監査委員は森田喜久議員である。常任委員会では、総務教育常任委員会委員長が山本清悟議員、民生環境常任委員会委員長は松田孝枝議員、建設産業常任委員会委員長は森元茂議員であり、予算決算常任委員会委員長は塩井幹雄議員である。

教育部長 2 精華町立中学校空調設備整備工事請負契約の締結について

空調設備整備工事の入札を行った。契約金額は2億2,742万4,240円、契約の相手方は南・木下共同企業体であった。本件は6月会議に諮る内容である。

総括指導主事 1 生徒指導報告について

(1) 小学校

4月の問題行動は無かった。不登校は10名。3月が11名で、うち卒業した6年生が3名であったため、新たに2名増加している。不登校については新たに発生させないよう各学校でも指導している。1回不登校を出してしまえばなかなか回復が難しいとの事で学校にも指導をしている。6年生3名は、町立中学校へ進学した。

(2) 中学校

4月の問題行動は無かった。不登校が17名。先月については28名おり、そのうち卒業した3年生が10名で、減少している。また先ほどの6年生3名は町立中学校に進学したが、4月は頑張って登校できている。新たな不登校を生み出してはいないが、まだ17名の子どもたちが不登校である現状を理解しながら取り組まなければならないと考えている。

総括指導主事 2 児童状況報告について

個々の具体的な事象については、個人情報に関する内容であり、精華町教育委員会会議規則第16条の規定により非公開とすることができるため会議に諮られ、「異議なし」としてこの議案については非公開となった。

学校教育課長 1 精華町学校給食基本構想策定に向けた住民アンケート調査結果について

今年2月に実施したアンケートの調査結果がまとまったので報告させていただく。まず、調査概要について、町内在住の18歳以上の方2,000名の方に郵送で配布しており、回収率については42.7%であった。調査期間は2月10日～2月24日までである。

回答内容をみると、「性別」については男性よりも女性の方が多かった。「年齢」では70歳以上や、60歳から69歳の層から多く回答いただいております、子育て世代からの回答が予想よりも少なかった。共働き等での忙しさから回答率が少なかったのではないかとみている。

保護者の負担が多少、増加しても精華町がめざすべき学校給食の設問では、「精華町産の農産物を積極的に利用」してほしいといった項目や、安全・安心な食材の利用促進という答えが多く見られた。

学校給食を通じた食育として期待することの設問では、小学校では、「手洗いや正しい食事マナーを身につける食育」を期待されている答えが多かった。中学校では「健康な身体を作るためのバランスの良い食事を選択する能力を身につける食育」が一番多い回答であった。

中学校給食施設をまちづくり全体の施設としてどのように捉えるかに対しては、「少子高齢化を見据えて施設の縮減・高齢者向けの配食サービス等への転用」、「災害時などにおける町の防災拠点」という答えが多かった。

「地域資源を生かした学校給食のアイデア」では、地元食材の利用の部分について220件の意見、アイデアを頂いた。

特に地元野菜の活用推進、地産地消の推進として具体的にえびいも、たけのこ、洛いも、万願寺とうがらし、スイカなどが挙げられている。また、イチゴ、米、華工房特産品も挙げられていた。学研の企業との連携の部分では、宇宙食や災害食、アレルギー対応食、企業とコラボレーションした新メニューや、精華町らしく素晴らしい献立については全国に発信してはどうかといった意見、さらには様々な国の研究者がいるので、各国の郷土料理等を提供してもらってはどうかといった意見もいただいた。

学校給食の民間委託のイメージについては、「民間の専門的な知識や技術が活用できる」というプラス面の回答が43%あり、一方で、「使用する食材の安全性に不安がある」と回答した方も同率であった。

食べてみたい学校給食のメニューでは、「肉みそひじき丼」が一番多く、子どもたちが好んでいる「カレー」や「きな粉パン」に比べて多いという状況である。残念だったのが、「特に食べたいと思わない」という方が2割程度おられた。「自由回答」では、中学校給食の献立への要望が一番多く、献立の工夫をしてほしい、温かい食事、給食にしてほしいということや、アレルギー対応、栄養バランスについて強く要望されていた。その他では中学校給食への反対や貧困対策、給食の無償化を進める声や給食費の徴収未納問題への対応が大変だろうといった意見などがあつた。

学校教育課長 2 6月定例会議に提案する中学校の空調設備設置工事について

4月27日の入札で業者が決定した。この内容について6月の議会で提案し、承認後、実質7月から工事を実施する予定。工事場所は精華中学校、精華南中学校、精華西中学校の3中学校で、普通教室、特別教室に、基本的には全て空調を設置していく。教室数は3校合わせて110室、面積が合計7,448.47㎡である。

生涯学習課長 1 ツアー・オブ・ジャパンについて

昨日行われたツアー・オブ・ジャパンについて、好天に恵まれ、気温がかなり高かったが、報道発表では総観客が5万人であった。運営についても特に大きな問題や事故等もなく、主催者側としては成功裏に終えたと認識している。来年度においても、引き続き同時期にこの京都ステージの開催予定をしているので、承知頂きたい。

生涯学習課長 2 精華町拡大あいさつ運動について

過日、松本委員も参加していただいて開催した、地域で子どもを育てる連絡協議会において、今年度も6月期、9月期、1月期において、拡大あいさつ運動を実施していくこととなった。6月期は、6月1日、2日、5日の3日間を町として実施する予定。各小・中学校においても、若干日程が違う学校もあるが、総じて同じ日に学校周辺、校門付近及び交差点等で実施する。また教育委員会においては役場の北玄関、西玄関と、祝園駅で町長を含めた形で実施する予定である。

生涯学習課長 3 こども議会の日程について

今年度は7月28日の金曜日の1時半から夕方を予定しているので承知いただきたい。内容については、より一層子どもたちが自分たちの意見を主張できるかを事務局や学校を含めて考えており、詳細が決まれば報告させていただく。

【委員の意見等】

松本委員 不登校について、小学校6年の時に不登校だった3名の児童が現在中学校1年になり今のところ登校しているというのは、教育委員会や先生方の指導、学校の取り組みをしっかりとされているという事で嬉しい。これからまた引き続き頑張ってもらいたい。

給食について、趣旨は良いと思うが、配膳や後片づけなど指導場面も増える。教員の多忙化が言われる中で、負担を極力減らすような形を考えていかなければならない。

また、どこの学校でも残菜の問題が出てくると思う。全員ではないが弁当が小さい生徒もいるといった事を聞いており、

子ども自身も先生も給食をしっかり食べて元気に活動するという方向になればと思っている。

新 司 委 員 道徳の教科書選定についてのポイントなどはあるのか。

太 田 教 育 長 山城教科用図書採択地区協議会では、調査員の報告を基に選定の提案が行われる。その時、選定理由なども明らかにされていくので、そういった内容も参考に採択していくこととなる。

(6) 後援関係

4月から5月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数14件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が14件、うち社会教育係関係が12件、図書係は0件、社会体育係関係は2件。

(7) 6月の行事予定

(8) 閉会

教育長が第5回教育委員会の閉会を宣言。